

**2014 年 3 月改訂 (第 5 版)

*2008 年 6 月改訂 (第 4 版)

貯法: 本品に用いる容器は、気密容器とする。

薬効分類名: 外皮用殺菌消毒剤

販売名: 塩化ベンザルコニウム液「アマカス」

日本標準商品分類番号	
872616	
承認番号	(61AM)1989
薬価収載	1986 年 3 月
販売開始	1986 年 3 月
再評価結果	1982 年 8 月

10^W / V %

日本薬局方

ベンザルコニウム塩化物液

塩化ベンザルコニウム液

Benzalkonium Chloride Solution

【組成・性状】

本品は、100 mL 中日本薬局方 濃塩化ベンザルコニウム液 50 19.05 g を含む。(塩化ベンザルコニウム液として 10 g)

本品は、無色～淡黄色澄明の液で特異なおいがある。

本品は、振ると強く泡立つ。

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒、感染皮膚面の消毒、医療用具の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒、膣洗浄、結膜囊の洗浄・消毒

【用法・用量】

(1) 手指・皮膚の消毒

通常、石ケンで、じゅうぶんに洗浄し、水で石ケン分をじゅうぶんに洗い落とし、その後、塩化ベンザルコニウム 0.05 ~ 0.1 % 溶液に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。術前の手洗いの場合に 5 ~ 10 分間ブラッシングする。

(2) 手術部位(手術野)の皮膚の消毒

手術前局所皮膚面を塩化ベンザルコニウム 0.1 % 溶液で約 5 分間洗い、その後塩化ベンザルコニウム 0.2 % 溶液を塗布する。

(3) 手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒

塩化ベンザルコニウム 0.01 ~ 0.025 % 溶液を用いる。

(4) 感染皮膚面の消毒

塩化ベンザルコニウム 0.01 % 溶液を用いる。

(5) 医療用具の消毒

塩化ベンザルコニウム 0.1 % 溶液に 10 分間浸漬(しんせき)するか、又は厳密に消毒する際は、器具をあらか

じめ 2 % 炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後塩化ベンザルコニウム 0.1 % 溶液中で 15 分間煮沸する。

(6) 手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒

塩化ベンザルコニウム 0.05 ~ 0.2 % 溶液を布片で塗布・清拭するか、又は噴霧する。

(7) 膣洗浄

塩化ベンザルコニウム 0.02 ~ 0.05 % 溶液を用いる。

(8) 結膜囊の洗浄・消毒

塩化ベンザルコニウム 0.01 ~ 0.05 % 溶液を用いる。

【使用上の注意】

1. 副作用

過敏症: 発疹、掻痒感などの過敏症状が現れることがあるので、このような場合には使用を中止すること。

2. 臨床検査結果に及ぼす影響

本品で消毒したカテーテルで採取した尿はスルホサルチル酸法による尿たん白試験で偽陽性を示すことがある。

3. 適用上の注意

(1) 人体

1) 経口投与しないこと。

2) 原液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には、水でよく洗い流すこと。

3) 濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状が現れることがあるので、注意すること。

4) 炎症又は易刺激性部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。

5) 粘膜・創傷面又は炎症部位に長時間又は広範囲に使用しないこと(全身吸収による筋脱力をおこすおそれがある)。

6) 密封包帯・ギプス包帯・パックに使用すると刺激症状が現れることがあるので、使用しないことが

望ましい。

7) 深い創傷又は眼に使用する場合の希釈液としては、注射用蒸留水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

(2) その他

1) 血清・膿汁などの有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療器具などに用いる場合は、じゅうぶんに洗い落としてから使用すること。

2) 石ケン類は、本品の殺菌作用を弱めるので、石ケン分を洗い落としてから使用すること。

3) 希釈液として、塩類含量の多い水又は硬水を用いる場合には、通常用いる濃度の 1.5 ～ 2 倍の溶液として使用すること。

4) 繊維、布（綿、ガーゼ、ウール、レーヨン）などは塩化ベンザルコニウムを吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下にならないように新しい溶液を補給すること。

5) 皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼなどは滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。

6) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテルなどへの使用は、避けることが望ましい。

【薬効薬理】

本品は、使用濃度において、グラム陽性、陰性菌、及び真菌には有効であるが、結核菌及び大部分のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

【取扱上の注意】

(1) 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐食を防止するために塩化ベンザルコニウム 0.1 % 溶液に 0.5 ～ 1.0 % の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

(2) 皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので使用しないこと。

〔包装単位〕 500 mL , 18 L

〔文献請求先〕 甘糟化学産業株式会社 学術部

〔製造販売元〕 **東京都中央区日本橋本町 1 - 5 - 9
甘糟化学産業株式会社